第8学年　理科

	単元	観点	評価項目	時数
1学期	化学変化と原子・分子	知識・技能	化学変化を原子屋分子のモデルと関連づけながら、物質の成り立ち、化学変化、化学変化と物質の質量を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	34
		思考・判断・表現	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原野分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現している。	
		主体的に学習に取り組む態度	化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
	生物の体のつくりとはたらき	知識・技能	生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生物の細胞、植物の体のつくりと働き、動物の体のつくりと働きを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	36
		思考・判断・表現	身近な植物や動物の体のつくりと働きについて問題を見いだし、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現している。	
2学期		主体的に学習に取り組む態度	生物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
	電流とその利用	知識・技能	電流、磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、電流、電流と磁界を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	32
		思考・判断・表現	電流、磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現している。	
3学期		主体的に学習に取り組む態度	電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
	気象のしくみと天気の変化	知識・技能	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象観測、天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害を理解してるとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	31
		思考・判断・表現	気象とその変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現している。	
		主体的に学習に取り組む態度	気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	